



2023年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日
東

上場会社名 HENNGE株式会社 上場取引所
 コード番号 4475 URL <https://hennge.com/jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小椋 一宏
 問合せ先責任者(役職名) 取締役副社長 (氏名) 天野 治夫 (TEL) 03-6415-3660
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年9月期第2四半期の連結業績(2022年10月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第2四半期	3,196	18.3	269	△23.2	244	△28.0	153	△32.8
2022年9月期第2四半期	2,701	17.3	350	—	339	—	228	—

(注) 包括利益 2023年9月期第2四半期 161百万円(△10.4%) 2022年9月期第2四半期 180百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第2四半期	4.73	—
2022年9月期第2四半期	7.00	7.00

(注) 当社は、2021年11月12日開催の取締役会決議により、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第2四半期	4,990	2,007	40.1
2022年9月期	5,206	2,092	40.2

(参考) 自己資本 2023年9月期第2四半期 2,001百万円 2022年9月期 2,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,725	19.1	561	21.3	561	24.0	353	10.0	10.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年9月期2Q	32,500,600株	2022年9月期	32,500,600株
② 期末自己株式数	2023年9月期2Q	233,017株	2022年9月期	276株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年9月期2Q	32,331,749株	2022年9月期2Q	32,491,321株

(注) 当社は、2021年11月12日開催の取締役会決議により、2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①連結経営成績にかかるその他指標

	売上総利益率
	%
2023年9月期第2四半期	82.9
2022年9月期第2四半期	84.6

②売上区分別の概況

	HENNGE One事業	プロフェッショナル・サービス及び その他事業
	百万円	百万円
2023年9月期第2四半期	2,933	263
2022年9月期第2四半期	2,457	244
	前年同期比 +19.4%	前年同期比 +7.9%

(注) 当社グループの事業セグメントは、単一セグメントです。

③HENNGE One事業における経営指標

	翌連結会計年度の収益見込みのベースとなるARR(注1)
	百万円
2023年9月期第2四半期	6,162
2022年9月期第2四半期	5,126

(注) 1. ARR (Annual Recurring Revenue): 対象月の月末時点における契約ユーザから獲得する、翌期以降も経常的に売上高に積み上げられる可能性の高い年間契約金額の総額です。当社グループでは、以下の計算式で算出しております。

期末ARR = 期末月のMRR(注2) × 12 (12倍することで年額に換算)

2. MRR (Monthly Recurring Revenue): 対象月の契約ユーザから獲得した月額利用料金の合計です。ここには一時的な売上高は含まれません。

	契約企業数	契約ユーザ数
	社	人
2023年9月期第2四半期	2,406	2,392,013
2022年9月期第2四半期	2,056	2,238,661

	直近12ヶ月の平均月次解約率(注)
	%
2023年9月期第2四半期	0.28
2022年9月期第2四半期	0.27

(注) 解約率: 既存の契約金額に占める、サービス解約等に伴い減少した契約金額の割合 (グロスレベニューチャーンレート) です。当社グループの「HENNGE One」は原則年間契約ですが、ここでは月次ベースで算出しております。

(2) 財政状態に関する説明

①総資産

	総資産
	百万円
当第2四半期連結会計期間末	4,990
対前連結会計年度末比	△216

比較増減の主な内訳

現金及び預金	△621
前払費用	302
投資その他の資産	60

②負債

	負債
	百万円
当第2四半期連結会計期間末	2,983
対前連結会計年度末比	△131

比較増減の主な内訳

契約負債	△123
------	------

③純資産

	純資産
	百万円
当第2四半期連結会計期間末	2,007
対前連結会計年度末比	△85

比較増減の主な内訳

自己株式	△251
利益剰余金	153

④キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況の分析

	現金及び現金同等物
	百万円
当第2四半期連結会計期間末	3,433
対前連結会計年度末比	△621

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

	営業活動によるキャッシュ・フロー
	百万円
当第2四半期連結累計期間	△270
前第2四半期連結累計期間	△48

営業活動によるキャッシュ・フローの主な内訳

税金等調整前四半期純利益	244
前払費用の増減額	△297
契約負債の増減額	△123
法人税等の支払額	△56

投資活動によるキャッシュ・フロー

	投資活動によるキャッシュ・フロー
	百万円
当第2四半期連結累計期間	△79
前第2四半期連結累計期間	△107

投資活動によるキャッシュ・フローの主な内訳

投資有価証券取得による支出	△40
有形固定資産取得による支出	△34

財務活動によるキャッシュ・フロー

	財務活動によるキャッシュ・フロー
	百万円
当第2四半期連結累計期間	△270
前第2四半期連結累計期間	△0

財務活動によるキャッシュ・フローの主な内訳

自己株式取得による支出	△270
-------------	------

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想については、2022年11月11日に公表した内容から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,053,700	3,432,533
売掛金	115,304	142,390
前払費用	364,479	666,632
その他	3,313	517
流動資産合計	4,536,797	4,242,072
固定資産		
有形固定資産	160,876	179,796
無形固定資産	288	96
投資その他の資産	507,684	568,115
固定資産合計	668,848	748,007
資産合計	5,205,645	4,990,079
負債の部		
流動負債		
買掛金	26,874	29,836
契約負債	2,307,302	2,184,290
未払法人税等	73,205	118,466
賞与引当金	168,565	180,606
その他	432,938	375,272
流動負債合計	3,008,885	2,888,469
固定負債		
資産除去債務	61,674	61,678
その他	43,281	32,976
固定負債合計	104,955	94,654
負債合計	3,113,840	2,983,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	521,191	521,191
資本剰余金	486,891	486,466
利益剰余金	968,541	1,121,390
自己株式	△684	△251,863
株主資本合計	1,975,938	1,877,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,896	123,994
為替換算調整勘定	2,972	280
その他の包括利益累計額合計	115,868	124,274
新株予約権	—	5,499
純資産合計	2,091,805	2,006,956
負債純資産合計	5,205,645	4,990,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)
売上高	2,700,670	3,195,643
売上原価	415,379	546,238
売上総利益	2,285,292	2,649,405
販売費及び一般管理費	1,935,713	2,380,857
営業利益	349,579	268,548
営業外収益		
受取利息	25	43
営業外収益合計	25	43
営業外費用		
為替差損	6,864	15,854
投資事業組合運用損	3,729	7,679
その他	—	998
営業外費用合計	10,593	24,531
経常利益	339,010	244,060
税金等調整前四半期純利益	339,010	244,060
法人税、住民税及び事業税	108,100	98,493
法人税等調整額	3,395	△7,283
法人税等合計	111,495	91,211
四半期純利益	227,515	152,849
親会社株主に帰属する四半期純利益	227,515	152,849

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	227,515	152,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,567	11,098
為替換算調整勘定	△35	△2,692
その他の包括利益合計	△47,601	8,406
四半期包括利益	179,914	161,256
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,914	161,256

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	339,010	244,060
減価償却費	17,650	16,681
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,617	12,040
受取利息及び受取配当金	△25	△43
売上債権の増減額(△は増加)	△11,875	△27,086
前払費用の増減額(△は増加)	△316,638	△296,549
仕入債務の増減額(△は減少)	145	2,962
契約負債の増減額(△は減少)	△127,375	△123,012
未払金の増減額(△は減少)	131,543	△68,448
その他	9,351	25,343
小計	20,170	△214,051
利息及び配当金の受取額	25	43
法人税等の支払額	△67,792	△55,687
営業活動によるキャッシュ・フロー	△47,598	△269,696
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,940	△33,593
投資有価証券の取得による支出	△90,000	△40,000
敷金及び保証金の差入による支出	—	△6,245
敷金及び保証金の回収による収入	—	1,303
その他	△562	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△106,501	△78,536
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△217	△270,313
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217	△270,313
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35	△2,623
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△154,350	△621,167
現金及び現金同等物の期首残高	3,392,761	4,053,700
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,238,410	3,432,533

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年11月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式250,000株を取得した一方、2022年12月23日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式17,700株を処分いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が251百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が252百万円となっております。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。